



- 始めよう！続けよう！投資信託で資産運用-

つみたて投資のポイント  
～スタート早く！長く！安く！～  
～eMAXIS SlimシリーズとeMAXIS Neoをご紹介！！～

<三菱UFJ国際投信株式会社 共催>

2019年2月22日収録

# つみたてNISAと 一般NISAの違い

	一般NISA	つみたてNISA
対象年齢	20歳以上	20歳以上
年間非課税投資枠	120万円 <sup>*1</sup>	<b>40万円</b> 
非課税対象	株式・投資信託等 <sup>*2*3</sup> への投資からの運用益 <sup>*5</sup>	一定の要件を備えた投資信託等 <sup>*2*4</sup> への投資からの運用益 <sup>*5</sup>
非課税期間	5年間	<b>20年間</b> 
買付方法	一括、積立	積立のみ
払出し制限	なし	なし

(出所)国税庁HP等を基に三菱UFJ国際投信作成

- \*1 一般NISAは非課税期間満了時に新たな非課税投資枠へ移管(ロールオーバー)する場合は上限は適用されません。(2018年から)
- \*2 投資対象商品は金融機関ごとに異なります。
- \*3 株式・投資信託等とは、上場株式、公募株式投資信託、上場投資信託(ETF)、不動産投資信託(J-REIT)等を指します。
- \*4 一定の要件を備えた投資信託等とは、長期の積立・分散投資に適した一定の公募株式投資信託、上場株式投資信託(ETF)のうち金融庁に届出されたものを指します。
- \*5 運用益とは投資信託等の譲渡益、配当等を指します。

- ※ 投資開始可能期間は一般NISAとジュニアNISAは2023年12月末まで、つみたてNISAは2018年1月1日から2037年12月末までとなります。
- ※ 一般NISAとつみたてNISAは同一年では併用できず、どちらか一方を選択。また年単位で金融機関の変更が可能。ジュニアNISAは原則、金融機関の変更はできません。
- ※ NISA口座で買い付けた有価証券を売却した際に譲渡損失が生じても、他の特定口座や一般口座での譲渡益と損益通算をすることや、繰越控除をすることはできません。
- ※ NISA口座で買い付けた有価証券の途中売却は可能です。ただし、売却部分の非課税投資枠の再利用は出来ません。
- ※ 上記の説明は概要であり、すべてを網羅したものではありません。また、一般的な説明であり、金融機関ごとに違う対応となる場合があります。詳しくは金融機関にお問い合わせください。

※ 本資料は、作成時点の情報に基づいて作成していますので、今後変更となることがあります。  
【本資料に関するご注意事項】の内容を必ずご覧ください。

# つみたてNISAの魅力

**楽**  
ラク

**少額から  
気楽に投資！**

**いつでも  
売却可能！**

**自動で  
簡単に投資！**

**安**  
ヤス

**低コストの  
商品に限定！**

**得**  
トク

**税金がゼロ\*1！**

\*1 投資信託の譲渡益、分配金

※ 上記はつみたてNISA制度を利用した投資の一般的な特徴の一部を表示したものであり、全ての情報を網羅したものではありません。また、上記の説明は制度に基づく一般的なものであり、金融機関ごとに異なる対応となる場合があります。

※ つみたてNISA制度の利用にあたっては一定の制限があるため、表示の内容について、その通りにはならない場合があります。

※ 上記は、2019年1月現在のものであり、今後変更になる場合があります。

【本資料に関するご留意事項】の内容を必ずご覧ください。

# つみたて投資のコツ

!!!  
**早い**時期から始めて、**長く**続けること！

なぜなら…

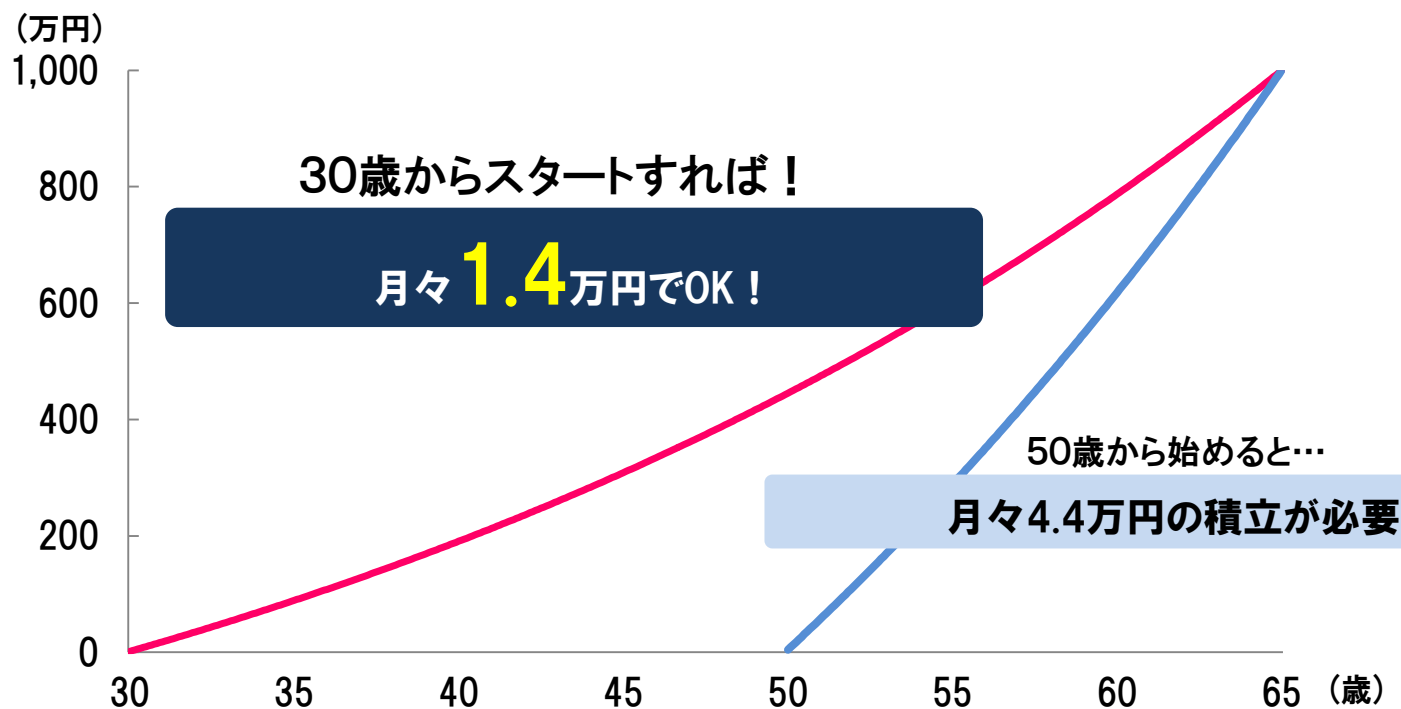
早く始めるほど  
毎月の積立金額は少なくても、  
長く続けるほど、  
収益のブレを抑えられ、  
運用益を得られる可能性が高まること\*が期待される  
からです！

\* 必ず運用益を得られるわけではありません。

【本資料に関するご留意事項】の内容を必ずご覧ください。

# 早く始めて、長く続けることの重要性

例えば、運用利回りが年率3%の条件の下、  
**65歳で1,000万円を目指す場合**



※ 上記はシミュレーションであり、実際の運用とは異なります。したがって、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。  
また、税金・手数料等を考慮していません。  
※ 数字は、表示桁未満は四捨五入しています。

【本資料に関するご留意事項】の内容を必ずご覧ください。

# 早く始めて、長く続けることの重要性

日本株バブルのピーク時(1989年12月末)から  
月1万円ずつ積立投資をしていたら…



(出所)Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

※ 各指数はトータルリターン(配当込)の指数を使用しています。先進国株式は、米ドルベースの指数を使用しており三菱UFJ国際投信が円換算しています。指数については、【本資料で使用している指数について】をご参照ください。

※ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。  
また、税金・手数料等を考慮していません。

【本資料に関するご留意事項】の内容を必ずご覧ください。

# 長期の資産形成には**コスト意識**が大切！



運用利回り\*が同じ投資信託の場合



**信託報酬が低い**(コストを抑えた)

ファンドのほうが

パフォーマンスは**優位**

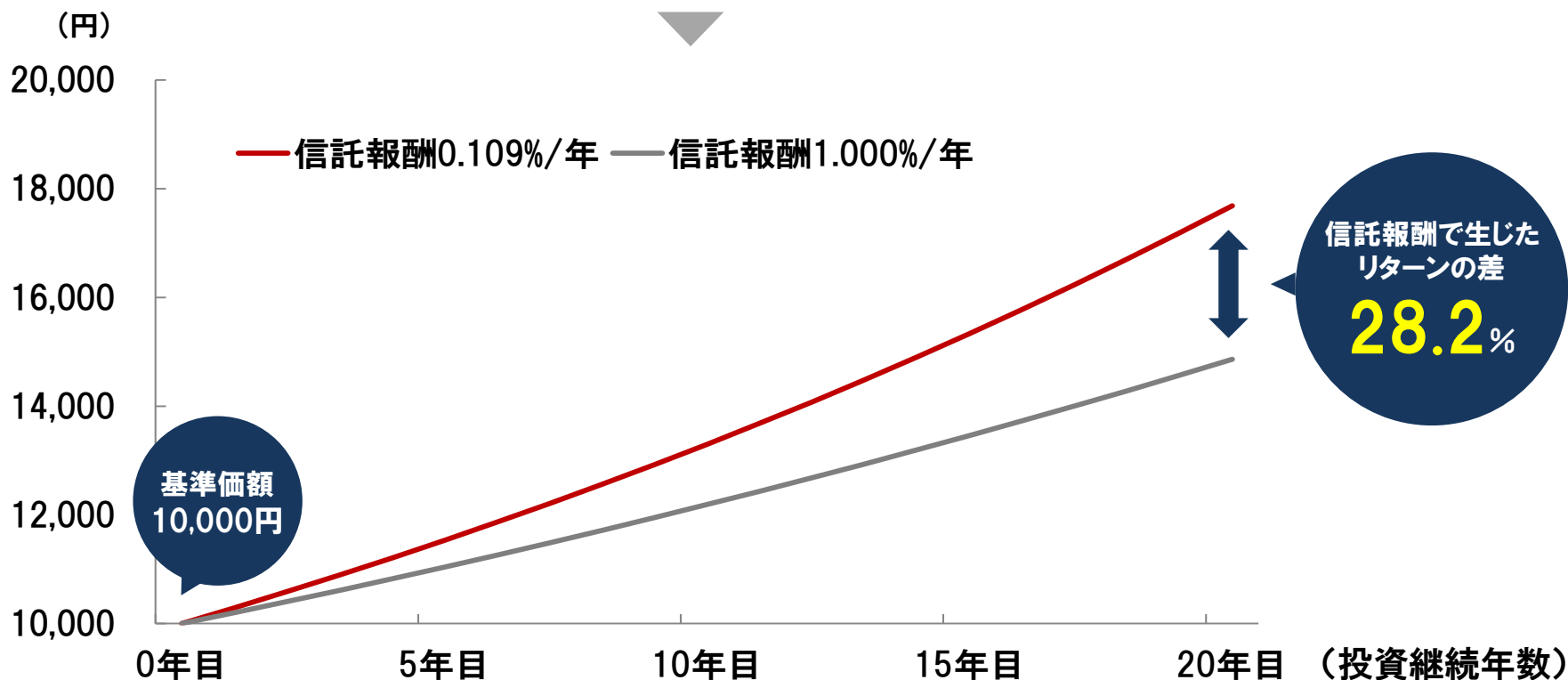


※ 信託報酬控除前の運用利回り

【本資料に関するご留意事項】の内容を必ずご覧ください。

# 長期の資産形成には**コスト意識**が大切！

例えば、基準価額10,000円から投資スタート、  
20年間継続した場合、**信託報酬によるリターン**の差は…



※ 信託報酬控除前の運用利回りを年率3%と仮定。(10,000円で運用スタート)

※ 各信託報酬の場合のパフォーマンスの違いを示しています。信託報酬以外の手数料等は考慮していません。

※ 上記は信託報酬の大小が長期的にパフォーマンスへ与える影響を示すためのシミュレーションであり、実際の運用とは異なります。

したがって、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

【本資料に関するご留意事項】の内容を必ずご覧ください。

投資のインフラに、

eMAXIS Slim

イーマクシス スリム



自分だけの投資スタイル、探せる、見つかる。  
ノーロード・インデックスファンド・シリーズ。

eMAXIS  
イーマクシス

購入時  
手数料  
ゼロ！

信託報酬

業界最低水準  
を目指し続ける\*

(2019年1月31日現在)

\* 対象範囲:ETF・DCを除く公募追加型株式投信をFundmarkの分類を参考に三菱UFJ国際投信で集計しています。他社類似ファンドが信託報酬率の引き下げを行った場合、当ファンドの信託報酬率も引き下げ、業界最低水準にすることを目指しますが、これを実現することを保証するものではありません。他社類似ファンドが信託報酬率の引き下げを行った場合、業界最低水準ではない期間が存在する旨、ご注意ください。

※ 一般的に投資信託に係るコストとしては、信託報酬の他にも取扱い金融機関により購入時手数料がかかる場合があります。なお、その他にも、売買委託手数料等に関して信託財産を通じて間接的にご負担いただく場合があります。

※ ご投資にあたっては、お客さまの負担となる費用について、くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)でご確認の上、慎重にお選び下さい。

【本資料に関するご留意事項】の内容を必ずご覧ください。

# eMAXIS Slimのラインナップと信託報酬率(税抜、年率)

		投資対象地域		
		国内	先進国(除く日本)	新興国
投資対象資産	株式	国内株式 (TOPIX) 信託報酬率:0.155%以内	先進国株式 インデックス 信託報酬率:0.109%以内	新興国株式 インデックス 信託報酬率:0.189%以内
		国内株式 (日経平均) 信託報酬率:0.155%以内	米国株式 (S&P500) 信託報酬率:0.160%以内	
			全世界株式(除く日本) 信託報酬率:0.142%以内	
			全世界株式(オール・カントリー) 信託報酬率:0.142%以内	
			全世界株式(3地域均等型) 信託報酬率:0.142%以内	
	バランス	バランス(8資産均等型) 信託報酬率:0.159%以内		
債券	国内債券 インデックス 信託報酬率:0.139%以内	先進国債券 インデックス 信託報酬率:0.170%以内		

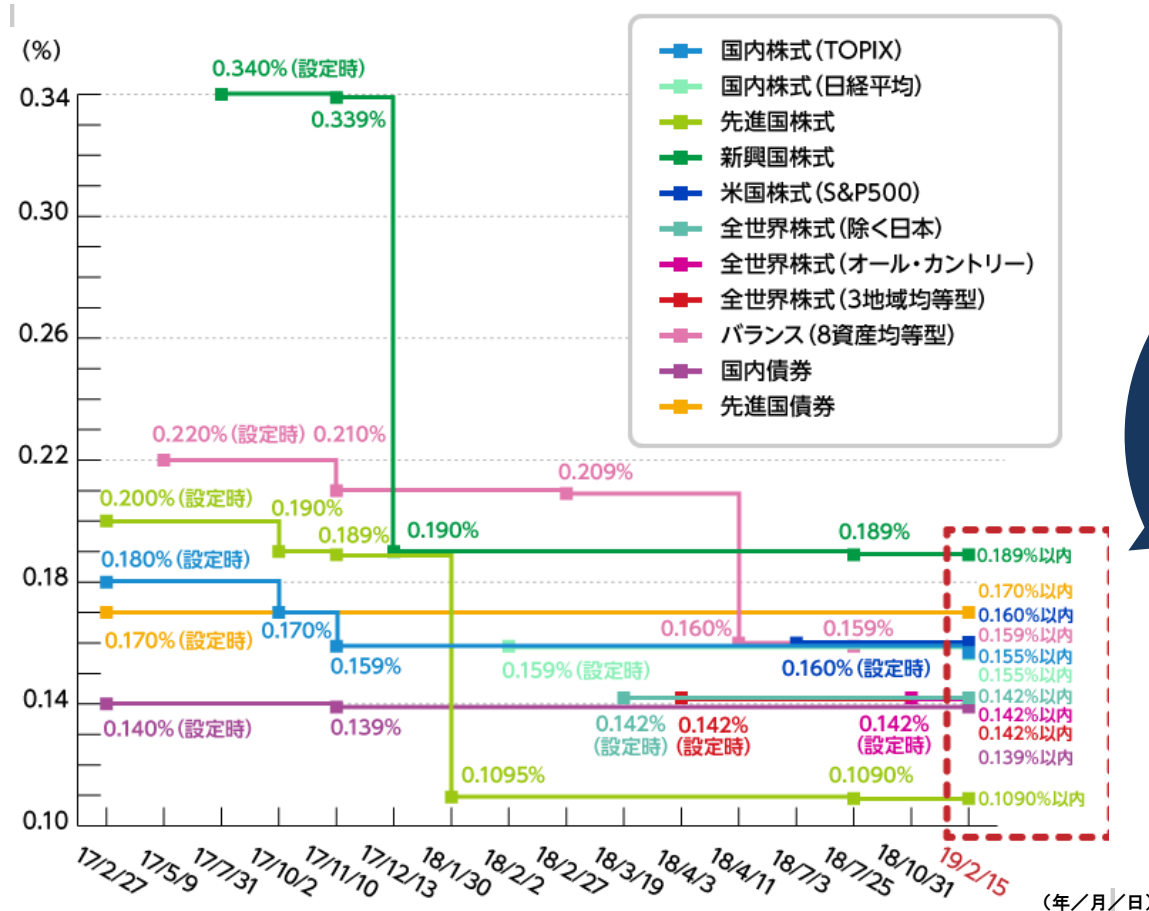


※ 信託報酬の表記は全て税抜(年率、以内)、2019年2月15日時点

※ 信託報酬率はファンドの純資産総額に応じて変更となる場合があります。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

【本資料に関するご留意事項】の内容を必ずご覧ください。

# eMAXIS Slimの 信託報酬率の引き下げ実績(イメージ図)(年率)



**業界最低水準の  
運用コスト\*を  
めざして、  
信託報酬率の  
見直し!**

\* 対象範囲:ETF・LIF・公募追加型株式投信をFundmarkの分類を参考に三菱UFJ国際投信で集計しています。他社類似ファンドが信託報酬率の引き下げを行った場合、当ファンドの信託報酬率も引き下げ、業界最低水準にすることをめざしますが、これを実現することを保証するものではありません。他社類似ファンドが信託報酬率の引き下げを行った場合、業界最低水準ではない期間が存在する旨、ご注意ください。

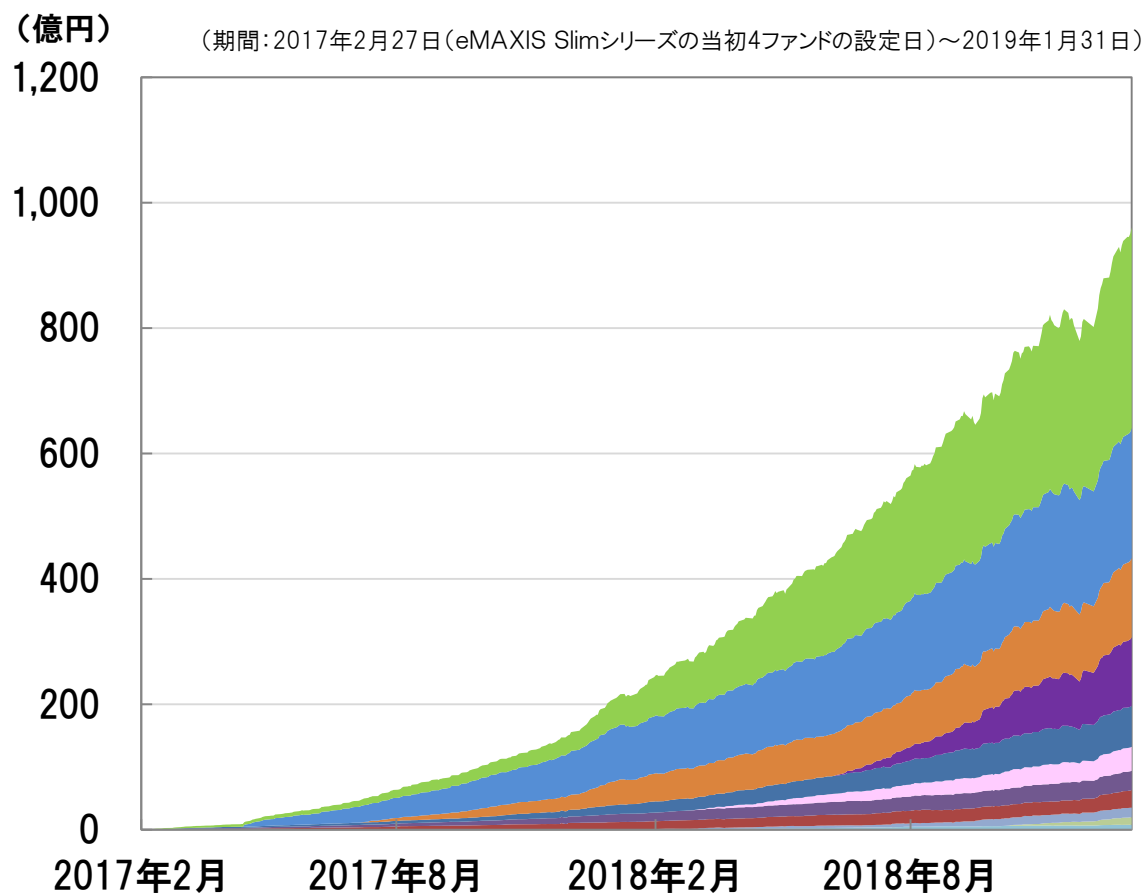
※ 信託報酬率の表記は全て税抜(年率)、2019年2月15日時点。

※ 信託報酬率はファンドの純資産総額に応じて変更となる場合があります。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

【本資料に関するご留意事項】の内容を必ずご覧ください。

# 純資産総額も増加中！

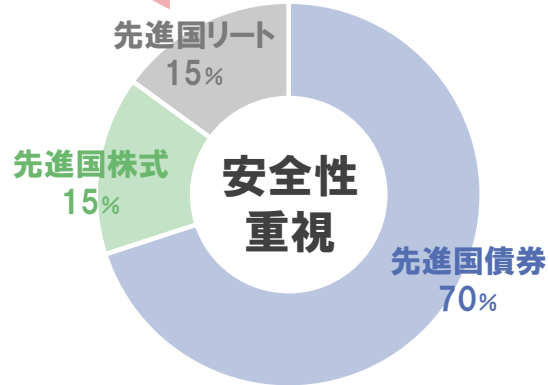
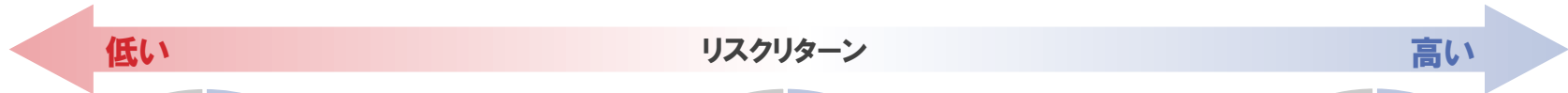
eMAXIS Slimシリーズ 純資産総額 合計 **960** 億円 (2019年1月31日現在)



	純資産総額 (2019年1月31日現在)
■ 先進国株式インデックス	320億円
■ バランス(8資産均等型)	207億円
■ 新興国株式インデックス	126億円
■ 米国株式(S&P500)	109億円
■ 国内株式(TOPIX)	65億円
■ 全世界株式(除く日本)	38億円
■ 先進国債券インデックス	31億円
■ 国内債券インデックス	28億円
■ 国内株式(日経平均)	16億円
■ 全世界株式(オール・カントリー)	12億円
■ 全世界株式(3地域均等型)	8億円

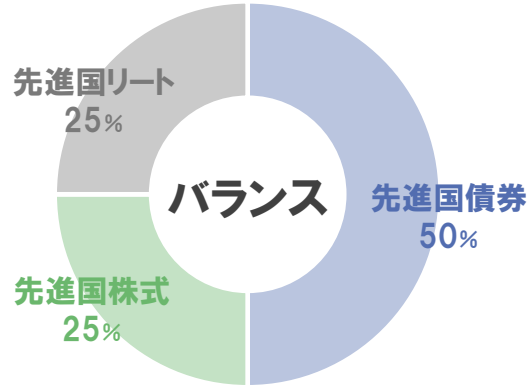
※ 表示桁未満は四捨五入していますので、各ファンドの純資産総額の合計とシリーズの合計額が合わない場合があります。  
 ※ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

# 【ご参考】ポートフォリオの例



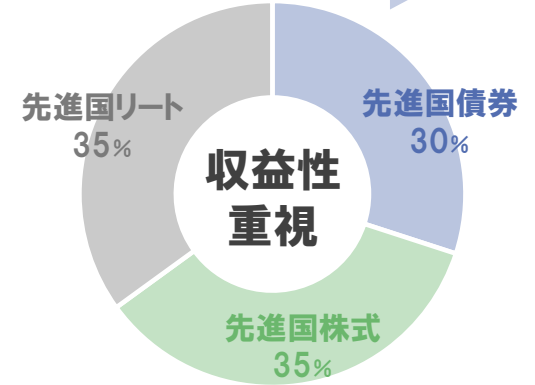
(期間: 2006年12月末~2019年1月末)

リターン	3.7%	リスク	10.3%
------	------	-----	-------



(期間: 2006年12月末~2019年1月末)

リターン	4.4%	リスク	13.0%
------	------	-----	-------



(期間: 2006年12月末~2019年1月末)

リターン	5.1%	リスク	15.9%
------	------	-----	-------



(出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

- ※ 上記は指数を使用しています。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。
- 株式とリートについてはトータルリターン(配当込)の指数を使用しています。先進国債券、先進国株式、先進国リートは、米ドルベースの指数を使用しており三菱UFJ国際投信が円換算しています。
- ※ 計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。
- ※ リターンは月次騰落率の平均を年率換算したものです。リスクは月次騰落率の標準偏差を年率換算したものです。
- ※ 上記はシミュレーションであり、実際の運用とは異なります。したがって、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。
- また、税金・手数料等を考慮しておりません。

【本資料に関するご留意事項】の内容を必ずご覧ください。

子どものころ  
思い描いた未来を、  
ワクワクする投資で。



eMAXIS

投資のインフラに“革新”をプラス

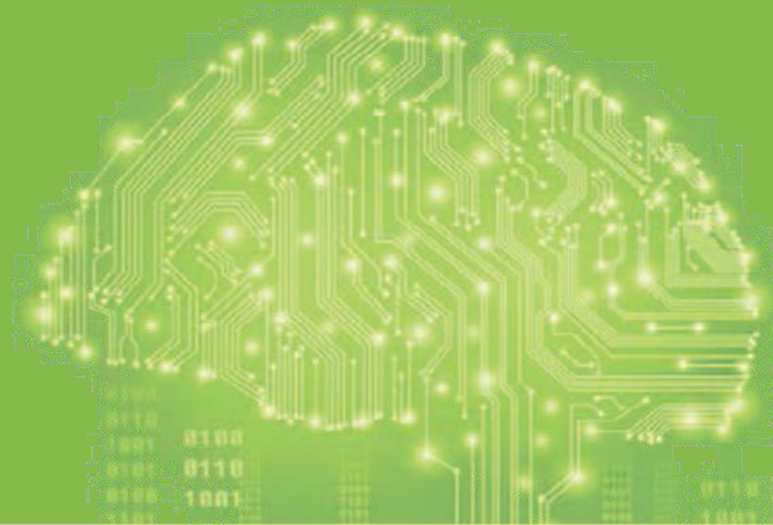
Neo

イーマクシス・ネオ

# 日本初上陸!\*

## AI(人工知能)が自動で銘柄を選ぶ、新時代のインデックスファンド

\*Kenshoテクノロジーズの指数に連動を目指すインデックス型公募株式投資信託は日本初



AI(人工知能)が数百万ページ以上の企業の開示資料等を自動で読み込み、テーマに関連するコトバの有無を基本に銘柄を自動で選び出します。AIだから、銘柄の取りこぼしが少なく、テーマの恩恵を十分に享受することが期待されます。

# Kensho社の会社概要

# KENSHO

Kensho(ケンショー)は、禅用語の「見性」に由来。

データ分析・機械学習・自然言語処理など、AIの技術を強みとする米国のテクノロジー企業です。

2013年に創業され、AIやフィンテックの分野で多数の受賞歴があります。主要事業である市場分析サービスは、米ゴールドマン・サックスなど多くの金融機関が導入しています。

現在は、S & P 500 指数などを有する米国の大手指数提供会社 S & P Global Inc. の100%子会社です。

## >>Kensho社の主な受賞歴



世界経済フォーラムにおいて世界で最も革新的な非公開企業の1社「テクノロジー・パイオニア」に選出



フォーブス誌においてフィンテック分野で最も革新的な非公開企業50社「フィンテック50」に選出



世界で最も有望なAI企業100社「AI 100」に選出

(出所)Kensho社の情報提供を基に三菱UFJ国際投信作成

【本資料に関するご留意事項】の内容を必ずご覧ください。

# eMAXIS Neoのご紹介

革新的テーマをラインナップ。  
あなたは、どの未来をつくる？

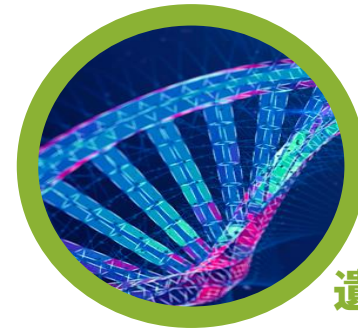
今まさに進化の過程にあり、将来私たちの未来を明るくしてくれる  
ワクワクする革新的なテーマたち



宇宙開発



ロボット



遺伝子工学



バーチャル  
リアリティ



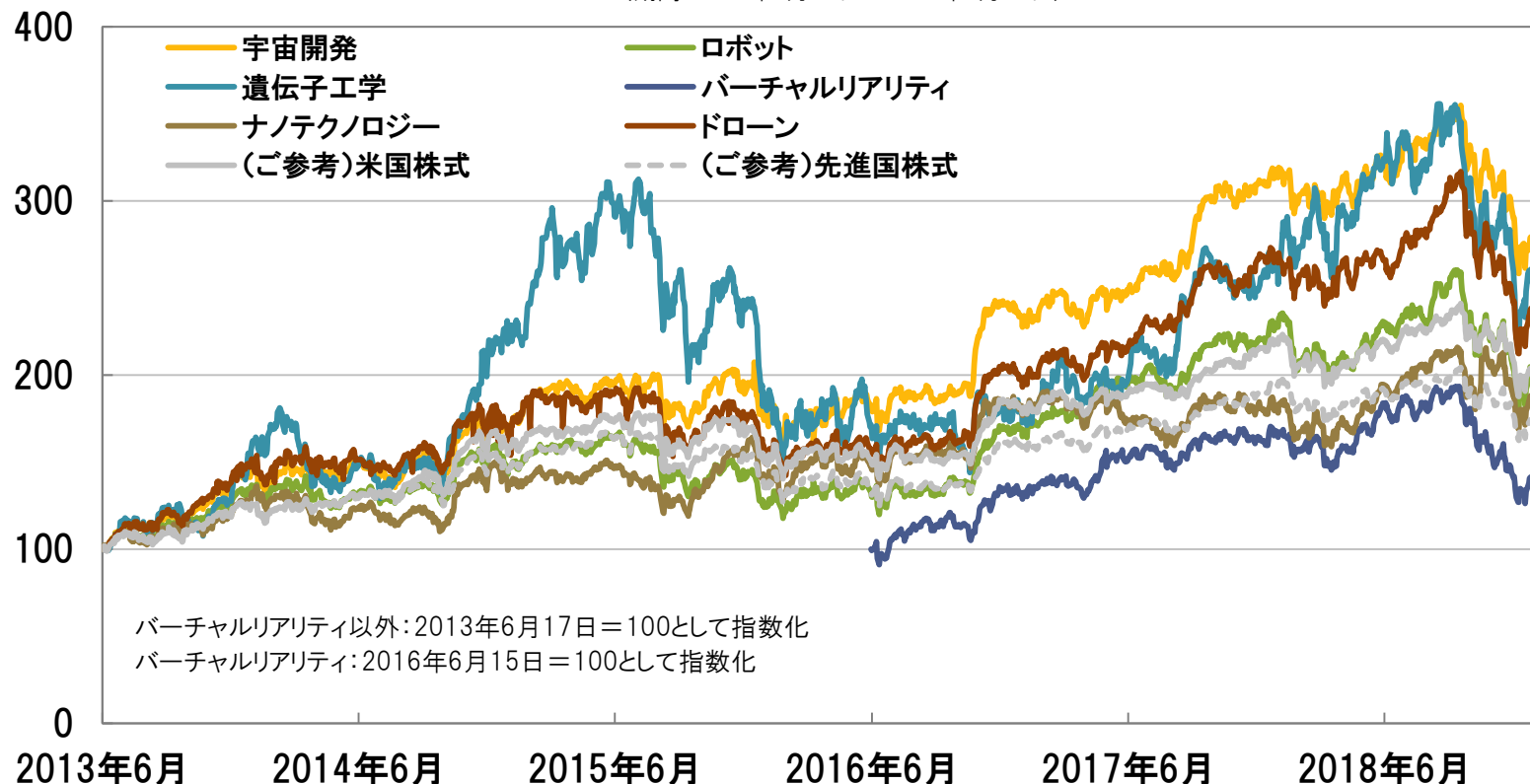
ナノ  
テクノロジー



ドローン

# 各指数の過去のパフォーマンス推移(円換算ベース)

(期間:2013年6月17日~2019年1月31日)



(出所)Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

※ バーチャルリアリティ以外は、S&P Kensho Genetic Engineering Index、S&P Kensho Robotics Index、S&P Kensho Drones Index、S&P Kensho Nanotechnology Indexの算出が開始された2013年6月17日を100として指数化しています。バーチャルリアリティは、S&P Kensho Virtual Reality Indexの算出が開始された2016年6月15日を100として指数化しています。

※ 各指数はトータルリターン(配当込)の指数を使用しています。また、各指数は米ドルベースの指数を使用しており三菱UFJ国際投信が円換算しています。

※ 米国株式市場の代表的な値動きとの比較を目的としてS&P500株価指数を、先進国株式全体の値動きとの比較を目的としてMSCI ワールド インデックスを使用しています。

※ 上記は指数を使用しており、ファンドの運用実績を示すものではありません。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。

※ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

【本資料に関するご留意事項】の内容を必ずご覧ください。

# 本資料で使用している指数について

## ■日本株式:東証株価指数(TOPIX)

東証株価指数(TOPIX)とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す代表的な株価指数です。同指数に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

## ■先進国株式:MSCI ワールド インデックス

MSCI ワールド インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国で構成されています。同指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

## ■先進国債券:FTSE世界国債インデックス

FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数のデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

## ■先進国リート:S&P先進国REIT指数

S&P先進国REIT指数とは、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが公表している指数で、先進国の不動産投資信託(REIT)および同様の制度に基づく銘柄を対象に浮動株修正時価総額に基づいて算出されています。同指数はS&Pダウ・ジョーンズ・インデックス(S&P DJI)の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。S&P DJIは、同指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任を負いません。

## ■米国株式:S&P500株価指数

S&P500株価指数とは、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが公表している株価指数で、米国の代表的な株価指数の1つです。市場規模、流動性、業種等を勘案して選ばれたニューヨーク証券取引所等に上場および登録されている500銘柄を時価総額で加重平均し指数化したものです。

# 本資料で使用している指数について

## ■ 宇宙開発:S&P Kensho Space Index

S&P Kensho Space Indexとは、Kensho社が提供する宇宙開発関連企業の株式で構成された指数です。AIを活用し、企業の開示情報などの膨大な文献を自動的に処理する手法を通じて、米国の金融商品取引所に上場している、日本を含む世界各国の企業の銘柄を選定しています。

S&P Kensho Space Index(配当込み、円換算ベース)は、S&P Kensho Space Index(配当込み、米ドルベース)をもとに委託会社が計算したものです。

## ■ ロボット:S&P Kensho Robotics Index

S&P Kensho Robotics Indexとは、Kensho社が提供するロボット関連企業の株式で構成された指数です。AIを活用し、企業の開示情報などの膨大な文献を自動的に処理する手法を通じて、米国の金融商品取引所に上場している、日本を含む世界各国の企業の銘柄を選定しています。

S&P Kensho Robotics Index(配当込み、円換算ベース)は、S&P Kensho Robotics Index(配当込み、米ドルベース)をもとに委託会社が計算したものです。

## ■ 遺伝子工学:S&P Kensho Genetic Engineering Index

S&P Kensho Genetic Engineering Indexとは、Kensho社が提供する遺伝子工学関連企業の株式で構成された指数です。AIを活用し、企業の開示情報などの膨大な文献を自動的に処理する手法を通じて、米国の金融商品取引所に上場している、日本を含む世界各国の企業の銘柄を選定しています。

S&P Kensho Genetic Engineering Index(配当込み、円換算ベース)は、S&P Kensho Genetic Engineering Index(配当込み、米ドルベース)をもとに委託会社が計算したものです。

## ■ ドローン:S&P Kensho Drones Index

S&P Kensho Drones Indexとは、Kensho社が提供するドローン関連企業の株式で構成された指数です。AIを活用し、企業の開示情報などの膨大な文献を自動的に処理する手法を通じて、米国の金融商品取引所に上場している、日本を含む世界各国の企業の銘柄を選定しています。

S&P Kensho Drones Index(配当込み、円換算ベース)は、S&P Kensho Drones Index(配当込み、米ドルベース)をもとに委託会社が計算したものです。

## ■ ナノテクノロジー:S&P Kensho Nanotechnology Index

S&P Kensho Nanotechnology Indexとは、Kensho社が提供するナノテクノロジー関連企業の株式で構成された指数です。AIを活用し、企業の開示情報などの膨大な文献を自動的に処理する手法を通じて、米国の金融商品取引所に上場している、日本を含む世界各国の企業の銘柄を選定しています。

S&P Kensho Nanotechnology Index(配当込み、円換算ベース)は、S&P Kensho Nanotechnology Index(配当込み、米ドルベース)をもとに委託会社が計算したものです。

## ■ バーチャルリアリティ:S&P Kensho Virtual Reality Index

S&P Kensho Virtual Reality Indexとは、Kensho社が提供するバーチャルリアリティ関連企業の株式で構成された指数です。AIを活用し、企業の開示情報などの膨大な文献を自動的に処理する手法を通じて、米国の金融商品取引所に上場している、日本を含む世界各国の企業の銘柄を選定しています。

S&P Kensho Virtual Reality Index(配当込み、円換算ベース)は、S&P Kensho Virtual Reality Index(配当込み、米ドルベース)をもとに委託会社が計算したものです。

©2017-2018 Kensho Technologies,LLC(Kensho)は、本商品の指数スポンサーであり、委託会社に対して、本商品に関してKenshoが有する本指数の利用を許諾しています。ここで参照される名称および商標は、全てそれぞれが有する資産となります。本商品は、Kenshoがスポンサー行為、保証、販売または販売促進を行うものではありません。本指数は、本商品を考慮することなく決定、構成および計算されるものであり、Kenshoは、本指数の決定、構成または計算にあたり、本商品の所有者の要望を考慮する義務を負いません。Kenshoは、本商品の所有者またはいかなる一般人に対しても、特に本商品への投資の当否に関して、明示的にも暗示的にも、何ら表明または保証を行いません。Kenshoは、証券の価値に関して、または証券、スワップ取引、証券関連スワップ契約もしくはその他のコモディティの売買にかかる契約等商品への投資の当否に関して、投資助言を提供するものではなく、また分析もしくは報告を公表・頒布するものではありません。本指数は、投資助言にあたるものではなく、またそのようにみなしたり、または解釈されるべきではありません。Kenshoは、その可能性について知らされていたかにかかわらず、いかなる場合においても、本指数、本指数値またはその構成銘柄情報を使用する者(本商品の投資家を含みますが、これに制限されることはありません。)に対し、本指数の設計、編集、計算、メンテナンスもしくはスポンサー行為または本商品に関連して生じるかかる損失、損害、費用、料金、支出その他のあらゆる債務について、それが特別的、懲罰的、間接的または派生的な損失、損害、費用、料金、支出その他のあらゆる責任(事業機会の逸失、逸失利益、時間の損失およびのれんの損失を含みます。)であるかを問わず、一切の責任を負いません。

本商品は、本指数の計算代理人であるSolactive AG(Solactive)がスポンサー行為、販売促進、販売またはその他の方法によるサポートを行うものではなく、またSolactiveは、いかなる時点においても、またはいかなる点においても、本指数および本指数の商標もしくはそのいずれか、または本指数値の利用によりある時点でまたは何らかの点において生じる結果について、明示的にもまたは暗示的にも、何ら保証するものではありません。本指数は、Solactiveが計算および公表を行います。Solactiveは、本指数が正確に計算されることが確保されるよう、最善の努力を尽くします。Solactiveは、Kenshoに対する自らの義務とは関係なく、第三者(本商品の投資家および金融仲介業者またはそのいずれかを含みますが、これらに限定されません。)に対し、本指数における誤りを指摘する義務を負いません。Solactiveが本指数の公表、または本商品に関連して使用することを目的として本指数もしくは本指数の商標のライセンスを付与したことは、いずれにおいても、Solactiveが本商品への投資を推奨するものではなく、また本商品への投資に関して、何らSolactiveが保証または意見を表明するものではありません。

# 投資リスク・ファンドの費用 - eMAXIS Slim シリーズ -

## 【eMAXIS Slimシリーズのリスク】

基準価額の変動要因：基準価額は、株式・リート市場の相場変動による組入株式・組入リートの価格変動、金利変動による組入公社債の価格変動、為替相場の変動等により上下します。また、組入有価証券等の発行者等の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。

主な変動要因は、価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリー・リスクです。

上記は主なりスクであり、これらに限定されるものではありません。くわしくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## 【eMAXIS Slimシリーズに係る費用について】

購入時	購入時手数料	ありません。
保有期間中	運用管理費用(信託報酬)	日々の純資産総額に対して、 <b>上限年率0.20412%(税抜 年率0.189%)以内</b> をかけた額 ※上場投資信託(リート)は市場の需給により価格形成されるため、上場投資信託の費用は表示しておりません。
	その他の費用・手数料	監査費用、有価証券等の売買委託手数料、保管費用、マザーファンドの換金に伴う信託財産留保額、信託事務にかかる諸費用等 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。
換金時	信託財産留保額	ありません。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

## ■課税関係

課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。「eMAXIS Slim 国内株式(TOPIX)」「eMAXIS Slim 国内株式(日経平均)」「eMAXIS Slim 先進国株式インデックス」「eMAXIS Slim 新興国株式インデックス」「eMAXIS Slim 全世界株式(除く日本)」「eMAXIS Slim 全世界株式(3地域均等型)」「eMAXIS Slim バランス(8資産均等型)」「eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)」「eMAXIS Slim 全世界株式(オール・カントリー)」はつみだてNISA(非課税累積投資契約に係る少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。

## ■ご注意

上記のリスクや費用項目につきましては、eMAXIS Slimを構成するファンドを想定しております。費用の料率につきましては、eMAXIS Slimを構成するファンドのうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)でご確認の上、慎重にお選びください。

【本資料に関するご留意事項】の内容を必ずご覧ください。

# 投資リスク・ファンドの費用 - eMAXIS Neoシリーズ -

## 【eMAXIS Neoシリーズのリスク】

基準価額の変動要因：基準価額は、株式市場の相場変動による組入株式の価格変動や為替相場の変動等により上下します。また、組入有価証券等の発行者等の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。主な変動要因は、価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク、特定のテーマに沿った銘柄に投資するリスクです。ファンドは、中小型株にも投資を行うため、大型株中心に投資する場合に比べ、価格変動・信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。上記は主なりスクであり、これらに限定されるものではありません。くわしくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## 【eMAXIS Neoシリーズに係る費用について】

購入時	購入時手数料	ありません。
保有期間中	運用管理費用(信託報酬)	日々の純資産総額に対して、 <b>上限年率0.7776%(税抜 年率0.72%)以内</b> をかけた額
	その他の費用・手数料	監査費用、有価証券等の売買委託手数料、保管費用、信託事務にかかる諸費用等 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。
換金時	信託財産留保額	ありません。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

### ■課税関係

課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。

### ■ご注意

上記のリスクや費用項目につきましては、eMAXIS Neoを構成するファンドを想定しております。費用の料率につきましては、eMAXIS Neoを構成するファンドのうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)でご確認の上、慎重にお選びください。

# 本資料に関するご留意事項

- 本資料は、三菱UFJ国際投信が作成したファンド情報提供資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。
- 確定拠出年金で投資信託をご購入の場合は、運営管理機関がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

●投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

**Rakuten 楽天証券**

楽天証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号  
加入協会：日本証券業協会  
一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

●設定・運用は

**三菱UFJ国際投信**

三菱UFJ国際投信株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

## ご注意事項

本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なる場合がございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいませようをお願いいたします。

# 投資にかかる手数料等およびリスク

## 【投資信託の取引にかかるリスク】

### ●主な投資対象が国内株式

組み入れた株式の値動きにより基準価額が上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。

### ●主な投資対象が円建て公社債

金利の変動等による組み入れ債券の値動きにより基準価額が上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。

### ●主な投資対象が株式・一般債にわたっており、かつ、円建て・外貨建ての両方にわたっているもの

組み入れた株式や債券の値動き、為替相場の変動等の影響により基準価額が上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。

## 【投資信託の取引にかかる費用】

各商品は、銘柄ごとに設定された買付又は換金手数料（最大税込4.32%）およびファンドの管理費用（含む信託報酬）等の諸経費をご負担いただく場合があります。また、一部の投資信託には、原則として換金できない期間（クローズド期間）が設けられている場合があります。

### ●お買付時にお客様に直接ご負担いただく主な費用

「買付手数料」：ファンドによって異なります。

### ●保有期間中に間接的にご負担いただく主な費用

「ファンドの管理費用（含む信託報酬）」：ファンドによって異なります。

### ●ご換金時にお客様に直接ご負担いただく主な費用

「信託財産留保額」「換金手数料」：ファンドによって異なります。

買付・換金手数料、ファンドの管理費用（含む信託報酬）、信託財産留保額以外にお客様にご負担いただく「その他の費用・手数料等」には、信託財産にかかる監査報酬、信託財産にかかる租税、信託事務の処理に関する諸費用、組入有価証券の売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、受託会社の立替えた立替金の利息等がありますが、詳細につきましては「目論見書」で必ずご確認くださいませすようお願いいたします。

また、「その他の費用・手数料等」については、資産規模や運用状況によって変動したり、保有期間によって異なったりしますので、事前に料率や上限額を表示することはできません。

各商品のお取引にあたっては、当該商品の目論見書、契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解いただくよう、お願いいたします。

# 投資にかかる手数料等およびリスク

## 【投資信託に関する情報提供について】

- ・ 楽天証券株式会社がウェブページ上で掲載している投資信託関連ページは、お取引の参考となる情報の提供を目的として作成したものであり、投資勧誘や特定銘柄への投資を推奨するものではありません。
- ・ 各投資信託関連ページに掲載している投資信託は、お客様の投資目的、リスク許容度に必ずしも合致するものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・ 各投資信託関連ページで提供している個別投資信託の運用実績その他の情報は、当該投資信託の今後の運用成果を予想または示唆するものではなく、また、将来の運用成果をお約束するものでもありません。

## （楽天証券分類およびファンドスコアについて）

- ・ 楽天証券ファンドスコアは、「運用実績」を一定の算出基準に基づき定量的に計算したもので今後の運用成果を予想または示唆するものではなく、将来の運用成果をお約束するものでもありません。最終的な投資判断は、運用コスト、残高の規模、資金流出入額、運用プロセス、運用体制等を考慮し、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。

## ・ 情報提供：株式会社QUICK

各投資信託関連ページに掲載している情報（以下「本情報」という）に関する知的財産権は、楽天証券株式会社、株式会社QUICKまたは同社の情報提供元（以上三社を合わせて「情報提供元」という）に帰属します。本情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではなく、これらの情報によって生じた損害について、情報提供元は原因の如何を問わず一切の責任を負いません。本情報の内容については、蓄積・編集加工・二次加工を禁じます。また、予告なしに変更を行うことがあります。

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

確定拠出年金運営機関 登録番号774

**Rakuten 楽天証券**